



偉人の言葉

自らを制し得ないものは自由たり得ず、怒りは無謀をもって始まり、後悔をもって終わる。
ピタゴラス

SS理数探究Ⅱの中間発表が行われました！！⑤

9月12日(水)に、SS理数探究Ⅱの研究発表会が行われました。今回は数学分野の発表をした生徒の気づき・感想などを紹介します。

高校生の気づき・感想など(数学分野選択の生徒)

■15パズルの完成するかしないかの判別方を探す上で、あてずっぽうに規則性を探していたため、行きづまっていたのですが、教授のアドバイスのおかげでこれからどうやって研究を進めていけばいいか、明確になったので、判別方を見つけだせるよう協力して頑張りたい。 ■予想が判別法として通用しなかったので、別の予想を立てて検証しないといけない。

■質問タイムでは、自分達とは違った観点から指摘があったりと、今後の研究に希望が見えました。自分達で判別法を見つけ出したいです。 ■数学で研究してきた自分達とは違った分野の発表をきけて良かったです。どこのグループもまだ研究の途中で、今後の課題を提示していきたいので、自分達も負けずに今後の課題をこなしていきたいです。 ■ペースが遅いけど、教授にアドバイスをもらって、いい研究をしているのかもしれないので、希望が持てた。 ■前提の証明をなるべく短く分かりやすく説明しなければならない。グラフ(表)などをもっとみやすくしなければならない。 ■自分たちの研究は結構すごいことだと思っていましたが、他の人たち、分野の研究を見てみると、発送や動機がとてもすごく、自分たちの研究はまだまだだと思いました。なので、他のグループの研究を自分達のものにいかせるよう頑張ろうと思いました。 ■説明のために自分で考えていた流れに合わせながら説明していただけで、聴衆の方にあまり伝わっていないようでした。だから、一通り説明を終わらした後に「定義がよくわからない」と質問されてしまい、自分たちのメインの研究を理解してもらうことができませんでした。だから、もっと説明の仕方を工夫したり、実物を見せるなどしてより分かりやすい伝え方を考えていきたいと思いました。 ■みんなの質問などで考えていなかった視点や問題がみつきり次ぎからのSSHでどんどん発展させることが出来ると思いました。 ■やはり、質問で初めて気付くこともあったので、今の状況、進捗をアウトプットするという意味でも、こういう発表の場が大事だと感じた。 ■聴衆のときは、発表している研究の内容を理解して、質問できるようにする。 ■研究を根底からくつがえされそうな予感がするアドバイスももらった。 ■人前で発表するのに慣れていきたいと思いました。 ■研究内容を放課後を使ってまとめることができ、発表も成功できたと思うのでよかった。 ■発表を通し、同級生に説明したら、あまり、理解できていなかったのも、もっと聴衆が理解できるような、説明のやり方を練習したい。

■自分たちは理解できていても、他人に理解させることが難しいことが分かった。他のグループの発表もすごく、たくさん興味を持った。 ■自分たちの研究内容をことばにするのは以外と難しかった。 ■これからは研究目標を明確に定めて、人数が多いので役割を分担しながら研究を進めていきたい。 ■私達のグループは「プログラミングの研究をしていて、他のグループより専門用語が多く、それをいかに聴衆に伝えることができるかが重要でした。相手に正しく理解してもらえているか微妙だったので、次回の発表では、実際のプログラムの写真を提示して分かりやすく伝えることができたかなと思います。



↑ 数学分野会場の様子です！！(^ ^)